

③加工施設

i) 放射性固体廃棄物

施設名		低レベル放射性固体廃棄物 (本)		合計 (本相当) *1	貯蔵設備 容量 (本相当)
		ドラム缶 (200ℓ)	その他の種類 (本相当) *1		
(株) グローバル・ ニュークリア・フュエル・ ジャパン	前年度末の保管量	16,233	2,593	18,826	24,800
	当該年度の発生量	243	33	276	
	当該年度の減少量	92	76	168	
	年度末の保管量	16,384	2,550	18,934	
三菱原子燃料 (株)	前年度末の保管量	9,707	606	10,313	11,600
	当該年度の発生量	483	90	573	
	当該年度の減少量	624	90	714	
	年度末の保管量	9,566	606	10,172	
原子燃料工業 (株) 東海事業所	前年度末の保管量	5,575	833	6,408	8,500
	当該年度の発生量	138	14	152	
	当該年度の減少量	178	4	182	
	年度末の保管量	5,535	843	6,378	
原子燃料工業 (株) 熊取事業所	前年度末の保管量	7,880	73	7,953	11,520
	当該年度の発生量	182	421	603	
	当該年度の減少量	366	0	366	
	年度末の保管量	7,696	494	8,190	
(独) 日本原子力研究開発機構 ウラン濃縮原型プラント	前年度末の保管量	511	56	567	800
	当該年度の発生量	20	0	20	
	当該年度の減少量	0	0	0	
	年度末の保管量	531	56	587	
*17, *18 日本原燃 (株) 濃縮・埋設事業所 (加工施設)	前年度末の保管量	(320) 5,031	1,400	6,471	16,900
	当該年度の発生量	(0) 160	72	232	
	当該年度の減少量	(0) 0	0	0	
	年度末の保管量	(320) 5,191	1,472	6,703	

ii) その他放射性廃棄物

施設名		低レベル放射性 液体廃棄物 (m ³)	貯蔵設備 容量 (m ³)	放射性 気体廃棄物 (80kgボンベ 換算(本))	貯蔵設備 容量 (本)
(株) グローバル・ ニュークリア・フュエル・ ジャパン	当該年度の発生量	0.02	0.6	/	/
	当該年度の減少量	0.02			
	年度末の保管量	0.10			
三菱原子燃料 (株)	当該年度の発生量	0.00	3	/	/
	当該年度の減少量	0.00			
	年度末の保管量	1.80			
原子燃料工業 (株) 東海事業所	当該年度の発生量	0.00	9.60	/	/
	当該年度の減少量	0.30			
	年度末の保管量	6.35			
原子燃料工業 (株) 熊取事業所	当該年度の発生量	0.8	20.0	/	/
	当該年度の減少量	0.0			
	年度末の保管量	13.2			
(独) 日本原子力研究開発機構 ウラン濃縮原型プラント	当該年度の発生量	—	—	/	/
	当該年度の減少量	—			
	年度末の保管量	—			
日本原燃 (株) 濃縮・埋設事業所 (加工施設)	当該年度の発生量	0.30	6.10	0	27
	当該年度の減少量	0.00		0	
	年度末の保管量	2.17		0	

*17: () は200ℓドラム缶。合計は、200ℓドラム缶8本あたりを200ℓドラム缶1本分とし、
端数については切り上げて計上した。

*18: この他に平成22年度に低レベル固体廃棄物として発生した75tSWU/y相当分の使用済金属胴遠心機を保管
している。